

英語を楽しく

☆ 子供は、なぜ言葉の習得が早いのだろう。



英語に限らず語学を勉強している人は、
「子供はすぐに言葉を覚えてしまう。3歳になったらもうしゃべってしゃべって。」
と羨ましそうに言う。

I like dog

「子供はなぜ言葉の習得が早いのだろう。」 I like dogs.
と考えると、ふとこんなことを思いついたのですが。
子供は、



My name
am Erica



My name
is Erika.

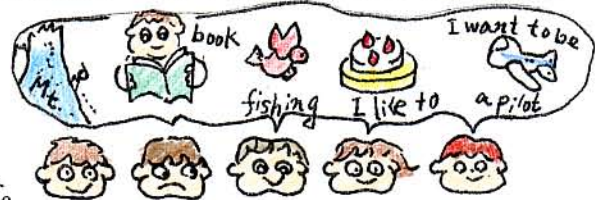
- ① 話をしているとき、間違っても、聞き違えても恥ずかしがっていません。
- ② 間違いを気にしないでどんどん話しています。
- ③ 誰かが言葉使いの間違いを指摘してやるとすぐに受け入れ正します。

この3つを子供は実践しているのではないのでしょうか。確かに日本人の子供は周りの日本人の言葉を聞いて日本語を身に付けていくのですが、どうもそれだけではないように思えます。子供は、

『自分の意思を伝えたい気持ち』を最も優先し、積極的に話そうとする

ところが、大人は、英語を間違えて話す恥ずかしい。相手の英語が聞き取れなかったら恥ずかしいから、質問もしない、など非積極的な態度が英語の進歩を妨げている。

しかし、子供といえども 興味のないことに対してやはりそれに関する言葉は乏しい。例えば、子供はニュースに関心がないのだろう（と思う）ニュースについての子供同士の会話を私は聞いたことがない。逆に、物覚えが悪くなったと自認する大人だって、自分の趣味や関心あること言葉はすぐ覚え、忘れない。つまり、関心を持ったことに関係ある英文や単語はすぐに覚えてしまう。



英語力を付けるために

- ① 間違いを気にせずどんどん話す。
- ② 間違い指摘されたことは記憶に残りやすい（語学力アップのチャンス。）
- ③ 関心のある事柄を英語で話す。（関心あることを広げることも大切）

たかが言葉です。たとえ間違っても、不十分な英語であっても、その場の雰囲気話者の様子、身振り手振りで必ず言葉が通じる。それに相手の言ったことがわからなければ
Excuse me.<↑> I don't understand you. What do you mean?
などを使って、たずねるのですね。